第20回 町民ビーチボールバレー大会

とき 5月29日(日) 午前9時 開会式
ところ 町民体育館
参加資格 町内在住者、町内事業所に勤務している人、町内学校の通学者で中学生以上、小学生は保護者同伴のチーム
種目
①女子の40歳以下の部
②女子の40歳以上の部
③男女混合の部
④ファミリーの部
（男女混合・ファミリーは年齢制限なし）
参加費（保険料含む）
1チーム・1千500円 当日受付へ
申込方法
5月24日(火)までに町民体育館または最寄りの公民館へ申込書を提出
問合せ先
ビーチバレーボール連盟 戸川 TEL854-2559

第15回 町民ソフトバレーボール大会

とき 6月5日(日) 午前9時半 開会式
ところ 町民体育館
参加資格 町内在住者、町内事業所に勤務している人、町内学校の通学者で中学生以上
種目
①女性の部
＊中学生以上の女性4人
②混成の部
＊中学生以上の男女各2人の計4人
参加費（保険料含む）
1チーム 1千500円 当日受付へ
申込方法
5月19日(木)までに町民体育館へ申込書を提出
問合せ先
ソフトバレーボール連盟 山田 TEL854-3652

第33回 町民ピンポン大会

初心者・自治会・職場・家族大歓迎！
とき 6月12日(日) 午前9時 開会式
ところ 町民体育館
参加資格 町内在住者、町内事業所に勤務している人、町内学校の通学者
種目
①男女別団体戦の部
1チーム4人編成
②個人戦の部
＊男女別一般の部
＊ラージボールの部（男女別）
＊小・中学生の部
参加費（保険料含む）
1人 500円 当日受付へ
申込方法
5月23日(月)までに町民体育館へ申込書を提出
問合せ先
卓球連盟 相知 TEL854-8329（生涯学習課）

くまの俳壇

熊野俳句同好会

【熊野婦人俳句会】

鶴鳴くや棚田下りくる靄の中　工藤義夫
もてなしの主みづから磯菜摘み　上野啓子
摩崖佛たどる山路や春霞　大田文子
傘さしてふらここ揺らす二人かな　亀谷しず恵
春の雪ちちははの忌に集ひけり　今田真由美
末の子の巣立ちゆくなり春の雲　隠土信子
ほうばりてカリントの音百千鳥　平山蔦子
旅の宿越前和紙の雛を折り　馬上芳江
夜中ふと雨の音かもみぞれかも　久保田フクヨ
蜜蜂がシーツに止まり春うらら　堀野眞理子
咳に咳くひとり宇宙の頬もゆる　阪本清子

【西公民館俳句同好会】

正客（しょうきゃく）になりたる和尚梅茶席　南村マサ子
春の雲川面に映り流れけり　進藤聿美
指の跡残る草もち貫ひけり　西村柳子
逆縁の葬の轍（わだち）に雪散華　荒谷逸子
半顔の雪のとけたる石佛　尺田せつ
高く干す病衣乾くや石蕗の花　長山法江
佛壇に鶯餅の粉（こな）こぼれ　関村光子
春昼や水かげろえる松の幹　渡辺文代
春寒しビラ挟まるる空家かな　別府藤絵
足湯する少女の雀斑（かすも）春の雪　木村里風子

雪で前方が見えなくなって列車とトラックが衝突した。道路の端がわからなくて土手下に転落したバス。雪の重さで屋根が落ちた。

屋根の雪おろしをしていて落下。雪は美しくもあり魔ものでもあります。歳時記には、雪を季語にしたものが八十余ありますが、雪は日本人の雪月花の一つとした詩のことばですが、自然をいじめると美しさでなく、反撃を受けるようです。自然を大切に。

木村里風子